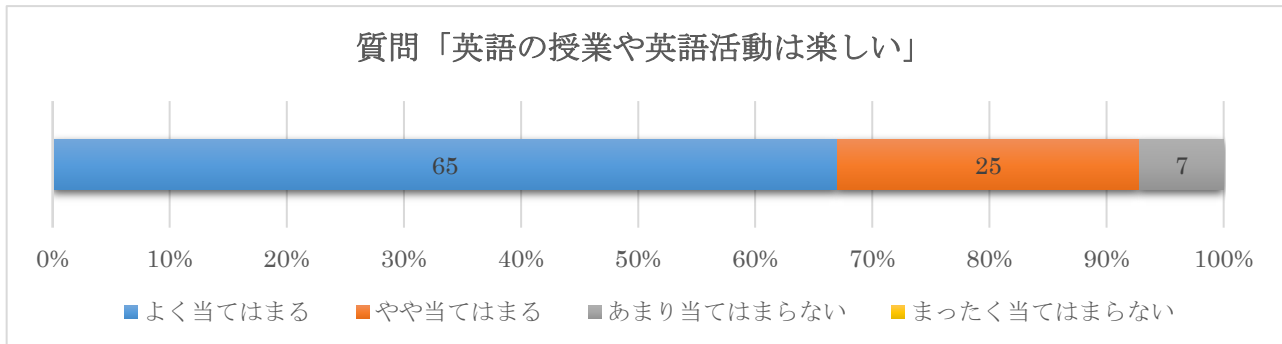


令和5年度特別の教育課程の実施状況等について

1 自己評価結果

令和5年度の児童への学校診断アンケートでは、「英語の授業や英語活動は楽しい」という質問に対し、「よく当てはまる」、「やや当てはまる」と回答した児童は、全体の93%でした。このことから、毎朝の英語活動の時間や外国語活動に楽しく参加している児童が多いことが分かります。記載

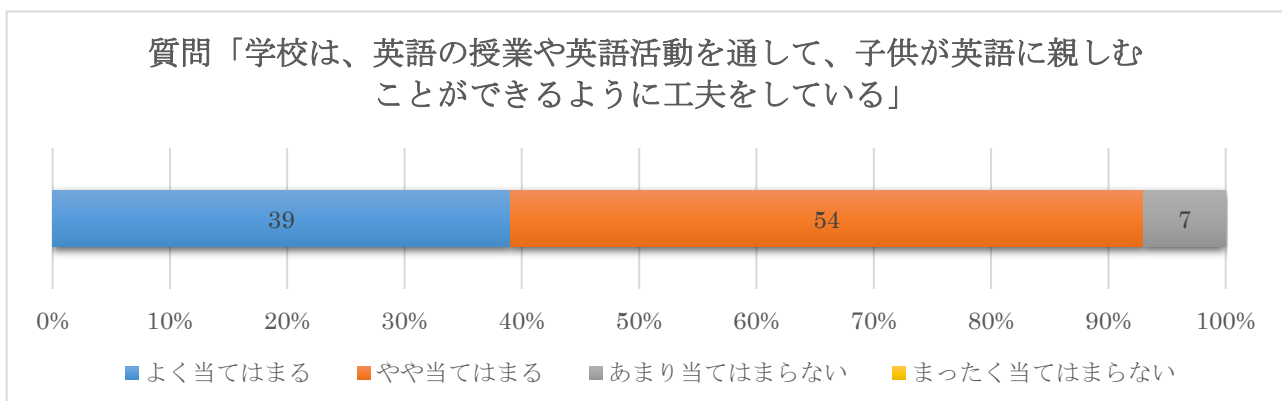
【資料1】児童へのアンケート結果



2 学校関係者評価結果

令和5年度に行った保護者向けのアンケートでは、「学校は、英語の授業や英語活動を通して、子供が英語に親しむことができるよう工夫している」という質問に対し、「よく当てはまる」、「やや当てはまる」と回答した保護者は、全体の93%でした。「よく当てはまる」の割合をみると、児童の「よく当てはまる」が65%に対して、保護者は、39%となっており、学校での英語活動の様子をさらに知っていただく工夫をしたり、ALT や ST との連携を図ったりしながら、児童が英語に親しむことができるようにしていきたいと思います。

【資料2】保護者へのアンケート結果



3 まとめ

令和4年度よりも、英語活動の時間を楽しいと感じている児童が増えました。英語活動の時間には、ALT や ST と英語を使って意欲的に対話をしようとする児童の姿がよく見

られます。この姿が、すべての児童に見られるように、今後も英語活動や外国語活動の時間を充実させていきたいと思ひます。そして、学びを、授業時間や英語活動内だけでなく、日常の中で使っていくように促したり、家庭でも楽しく話題になるような内容を ALT や ST と連携して進めたりすることを考えています。